

副市長レビュー（秋）協議事項調書

1 部局名 (課名)	都市整備部 花みどり担当 (動物園)
2 協議事項 (案件名)	今後の動物園の整備について
3 背景・現状 (現状把握 できる統計 数値など)	<p>【経緯】</p> <p>1. 「浜松市動物園 魅力向上推進協議会」の発足 官民連携による「動物園応援プロジェクト」がスタートした R7. 6. 30 浜松市動物園の魅力向上に向けた連携協定を締結 (浜松市、浜松いわた信用金庫、(公財) 浜松市花みどり振興財団、NPO 法人浜松市動物園協会の4者と、アドバイザーの札幌市参与(元旭山動物園長) 小菅正夫氏))</p> <p>R7. 9. 9 浜松市動物園魅力向上推進協議会 発足 [主な事業]: 掲示看板の改修、売店・ベンチ・全天候型休憩所の設置、 木陰となる植栽の充実、アダプトプログラム(美化活動)、 園内カートの導入、「動物園応援基金」による寄付金集め [協議会の活動資金] (公財) 静岡県西部しんきん地域振興財団からの資金提供 ※民間が予定する事業活動と連携した整備や事業を進める</p> <p>2. 議会答弁 令和7年9月議会 松下正行議員 (質問) 高低差を解消する乗り物の導入について (答弁) 7人乗り園内カートの来年度からの運用に向けて検討している。</p> <p>令和7年度決算特別審査会 齋藤和志委員 (質問) 動物展示・獣舎の検討と整理について (答弁) 動物福祉への配慮と、来園者や飼育従事者の安全確保を優先課題とし、 展示方法や動物の再配置等についても、専門家等の意見を聞きながら 調整を進める。</p>
4 検討経過・ 課題	<p>課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 老朽化した獣舎の修繕や動物福祉の観点からの獣舎の改善などの、ハード整備の実施。 2. 猛暑対策や、園路の高低差等、来園者の安全対策の実施。 3. 浜松市動物園として特色のある取り組み。 4. 魅力向上推進協議会で検討した内容等、民間が予定する事業活動との連携。

5-1 方向性の提案(目指すべき姿)	1. 将来（今後 30 年）を見据えた全体的な構想として、「浜松市動物園魅力向上ビジョン(案)」を協議会の意見を聞き取りながら作成する。 2. 今後 3～5 年間分の実行計画として、「浜松市動物園再整備計画(案)」を作成。当面の整備として、次の点を優先する。 ①来園者と飼育従事者の安全・安心を確保するための整備の実施 ②動物福祉上、特に問題がある獣舎の修繕と改修 ③民間（や協議会）が予定する事業活動と連携した整備 3. 3 年半後（2029 年春「舘山寺エリア再開発」完成）までに一定の成果を得る。	
5-2 上記の方向性決定に向け議論する事項 (妥当性、必要性、有効性など)	令和 8 年度からの整備事業について、「5-1 方向性の提案」2. 及び再整備計画(案)に基づき進める。	
6 結果	■提案どおり進める □提案内容を一部見直して進める □再度、調査研究等を行い検討 □その他	<div>具体的内容</div>
7 その他		